水中清掃調査ロボット

水中に堆積している土砂を排除して、構造物の表面をＴＶの映像でリアルタイムに確認できます

システムの特徴

●陸上からの遠隔操作でロボットを水中航行させながら、観察ユニットのTVカメラ画像で情報を収集します。
●調査対象物表面に土砂等が堆積していて、目視による調査が出来ない場合、装備している回転ブラシにより表面の堆積物を排除できます。
●堆積物の排除により水に濁りが生じた場合には、清水を供給して調査可能な状態にできます。
●調査可能範囲 (ケーブル長300m)。

システムの概要

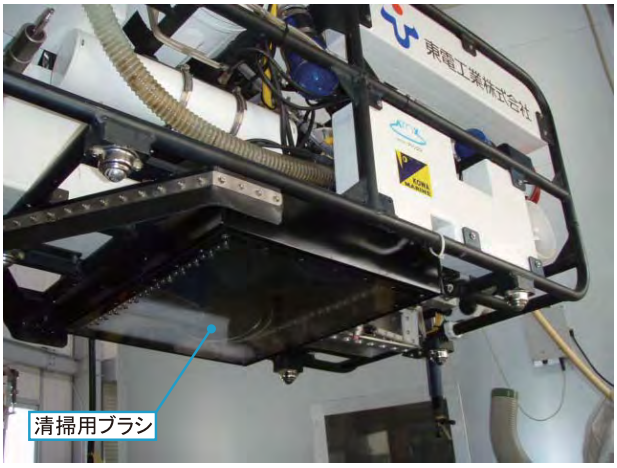
●ロボットの概要

1.ロボット前面下部に清掃用ブラシを2基装備
2.ロボット下部に観察ユニットを装備
3.観察ユニットへの清水給水ポンプを搭載
4.水深150mまでの耐圧性能
5.水中チョークマーキング機構を装備
6.インク噴射機構を装備

外形寸法：1567(L)*750(W)*　686(H)　気中重量：163kg

●観察ユニット

容器の底面が透明アクリルプレートで閉鎖されており、給水ポンプにて常時清水が送り込まれて濁りの無い映像を撮ることができます。



東京パワーテクノロジー株式会社

●ロボット投入状況

●ウインチに取付けたワイヤーでロボット台車を降下させて水面に着水させます。

●水中での航行は、陸上のモニター画面で確認しながら操作します。

ダムフェイシング表面を降下中のロボット

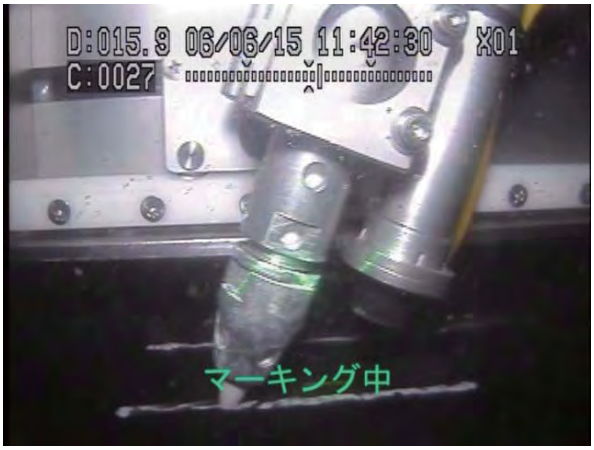
●モニター画面

凡例
C：360°方位を表示
D：水深を表示
P：ロボットの前後傾斜角度を表示
R：ロボットの左右傾斜角度を表示

観察ユニットカメラの映像

白インクを吐出して吸込みの有無を確認できます

マーキングカメラの映像



水中チョークで表面にマーキングが出来ます

東京パワーテクノロジー株式会社

土木建築事業部　土木エンジニアリンググループ
〒135-0061 東京都江東区豊洲5-5-13
TEL 03-6372-7117 FAX 03-6372-4156
https://www.tokyo-pt.co.jp/